

# 成果報告書

## 地域部活動推進事業

<b>担当部署</b>	兵庫県教育委員会		
<b>所在地</b>	〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1	<b>運営形態</b>	地域移行 ・県・市運営型
<b>運営主体</b>	兵庫県教育委員会 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1 (再委託先)加古川市教育委員会 〒675-8501加古川市加古川町北在家2000番地		
<b>課題</b>	指導者ならびに活動場所の確保 平日の顧問と地域指導者の連携 費用負担を含めた保護者や地域の理解		
<b>事業目標</b>	子どもたちの継続的で質の高い多様な文化芸術活動の機会を確保するとともに、学校における働き方改革を推進できるよう、令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、昨年度の拠点校である淡路市立北淡中学校の取組をもとに、休日の部活動の地域移行を推進するための7つの視点〔①教員の働き方改革(業務改善・意識改革)、②地域指導者の確保、③活動場所の確保(学校を開放する場合の管理、地域の施設利用等)、④教員(顧問)以外による大会等への引率、⑤教員(顧問)と地域指導者等の連携、⑥地域指導者等への研修の実施、⑦費用負担のあり方〕をもとに実践研究を深めていく。また、拠点校である加古川市立別府中学校は比較的都市部に位置するため、地方部であった淡路市立北淡中学校と比較をしながら、県内広域を視野に入れた地域移行の在り方について検証していく。さらに、2年に渡って取り組んだ研究成果や課題をまとめ、県内の市町教育委員会に周知するとともに、学校や地域の実情に応じて取り組むよう指導していく。		
<b>団体・組織等の連携</b>			

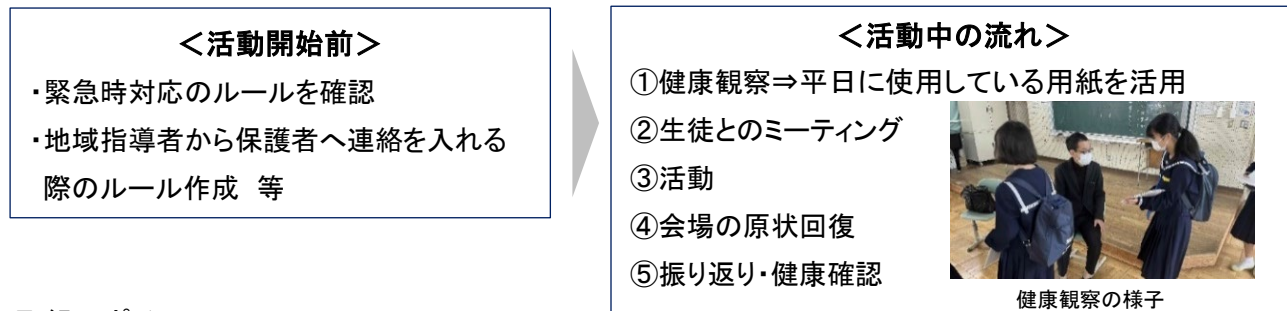
拠点校等	加古川市立別府中学校(〒675-0121 兵庫県加古川市別府町新野辺北町8丁目9) ※R3拠点校:淡路市立北淡中学校(〒656-1742 兵庫県淡路市浅野神田114-1)とも連携
活動場所	上記拠点校における音楽室等
活動概要	休日の部活動の地域移行を推進するため、令和4年度拠点校である加古川市立別府中学校の実践研究を基に、令和3年度の拠点校であった淡路市立北淡中学校とも連携しながら、7つの視点(①教員の働き方改革、②地域指導者の確保、③活動場所の確保、④教員(顧問)以外による大会等への引率、⑤教員(顧問)と地域指導者等の連携、⑥地域指導者等への研修の実施、⑦費用負担のあり方等について検証を行った。また、本年度の成果と課題等をリーフレットとしてまとめ、各市町組合教育委員会に対して周知する。

## ○本事業による成果

### 視点1 教員の働き方改革(業務改善・意識改革)について 【取組・実践】地域指導者による休日部活動の単独指導

#### 【取組の実際】

- 休日指導における活動をシミュレーションし、具体的な業務を明確化するところから取り組んだ。
- タイムスケジュールごとに、地域指導者の具体的な活動内容を決める。



#### ➢取組のポイント

平日と休日の流れを統一することで、生徒がスムーズに活動できるようにした。

### 視点2 地域指導者の確保

#### 【取組・実践】ICTを活用した合同練習の実施

#### 【取組の実際】

- オンラインミーティングを活用した指導ができるように環境整備を行うところから取り組んだ。
- ICTを活用することで、他校との交流や合同練習等、場所を問わず効果的な練習が実施できた。

#### ➢取組のポイント

地域指導者及び協力校とは音声等が聞こえるのか等、事前のテストを行った上で、両校でオンライン指導の目的を事前に明確にした。



**視点4 教員(顧問)以外による大会等への引率**  
**【取組・実践】地域指導者による大会等への引率**

**【取組の実際】**

■教員(顧問)と地域指導者が打ち合わせを行い、大会等への参加時における業務を確認するとともに役割の分担を行うところから取り組んだ。  
 > 移動手段の手配や当日の行動計画などを教員(顧問)と地域指導者が情報共有を図りながら作成した。  
 ※地域指導者が単独で引率を行う場合は、事前に保護者説明会等を行い、了承を得た上で引率を行った。



**> 取組のポイント**

生徒の引率以外にも大会運営等を教員(顧問)が担っていることもある。地域指導者に依頼すべき内容を明確にし、情報共有を密にした。

**視点5 教員(顧問)と地域指導者等の連携**  
**【取組・実践】「連絡シート」を活用した情報共有**

**【取組の実際】**

■共有すべき項目について、教員(顧問)と地域指導者等で話し合うところから取り組んだ。  
 > 共有すべき項目(生徒の出席状況や練習の様子、計画の進捗状況、練習内容等)を「連絡シート」に記入して、ファイリングする。



北沢中学校吹奏楽部 連絡シート			
種別	有	日	時刻
出席状況			
活動状況			
練習内容			
その他 特記事項等			

**> 取組のポイント**

連絡シートを活用していく中で、地域指導者と相談し、伝達項目や構成等をより良く更新していくようにした。

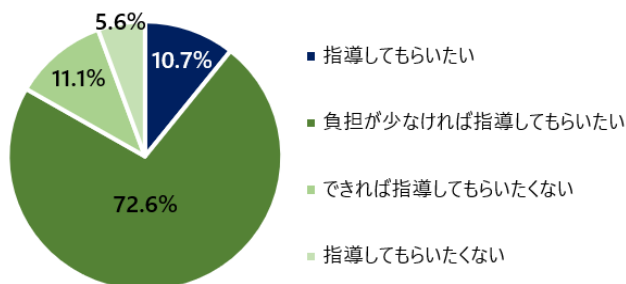
連絡シートをもとに情報共有

**視点7 地域指導者等への研修の実施**

**【取組・実践】吹奏楽部保護者へのアンケート調査の実施**

(対象: 地域指導者による指導が行われている県内9中学校の保護者: 252人)

> 指導にかかる費用を保護者が負担しても、地域指導者に指導してもらいたいですか。



多くの保護者が費用について、不安を抱えていることが分かった。

## ○児童・生徒への指導に関する工夫

### 視点6 教員(顧問)と地域指導者等の連携

#### 【取組・実践】教育委員会独自の研修用動画を作成

##### 【取組の実際】

■国、県、市で作成した部活動ガイドライン等を参考にし、地域指導者への研修で何を伝える必要があるのか共通理解を図るところから取り組んだ。

▶地域指導者向けの研修動画(10分程度の内容)を作成した。

##### ▶取組のポイント

各学校で活用しやすいように、市の共有ファイル等に動画をアップロードし、活用を促進していく。



(内容例)

- ▶部活動について
- ▶安全管理
- ▶事故防止
- ▶効果的な指導
- ▶適切な活動時間 等

## ○運営上の工夫

### 視点3 活動場所の確保

#### 【取組・実践】使用教室に応じた校内セキュリティの整理

##### 【取組の実際】

■地域指導者の来校から退校までの経路を確認し、活動場所を検討するところから取り組んだ。

(→市町の学校施設管理担当課とも相談を行う。)

▶大型楽器が必要なことから、音楽室以外の活動場所を利用することは困難と判断し、どのようにすれば音楽室が利用できるか検討した。

〈校内セキュリティの整理〉

音楽室のセキュリティシステムの回路をその他の部屋と切り分け、単独で解除とセットを可能にした。

また、操作のために職員室のある別棟に入る必要がないよう、音楽室専用の操作端末を音楽室前に設置した。

##### ▶取組のポイント

校内には生徒の個人情報や作品・私物があるため、漏洩や紛失・破損等のトラブルが起きないように、活動場所を検討した。

## ○継続的な運営に関する課題

- ①吹奏楽部以外における文化部活動に関する研究の推進
- ②地域の芸術文化団体へ生徒が出向き、部活動を行うことに関する研究の推進
- ③保護者や地域の理解を得るための周知の工夫
- ④受益者負担等に関する取組
- ⑤人材の確保・育成のための人材バンクや指導者ネットワークの構築
- ⑥今後の国の動向を踏まえた上での予算確保に向けた準備(県及び各市町)

○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」の方針を踏まえ、令和5年度においては、部活動の地域移行等に向けた関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施する。

○令和4年度 取組状況等

参加者	人数等	22名(中学生)
	募集方法	4月当初に学校より他の部活動と同様に部活動紹介ならびに見学を行い希望者を募った。
指導者	人数等	吹奏楽指導経験者1名
	募集方法	顧問の紹介
参加者の移動手段		(所属中学校にて実施のため、徒歩)
活動費用	指導者謝金等	謝金(交通費含む) 1,600円/時間
	その他	なし
活動財源	会費	なし
	その他	補助金ならびに市財源を用いて確保
スケジュール	基本活動	休日 週1回(1回の活動時間は3時間) 平日 必要に応じて 顧問ならびに市教育委員会との情報共有等 必要に応じて
	年間	4/30 保護者説明会 5/21 休日における活動開始 5/28 保護者参観 7・8月 コンクール 9/10 卒業コンサート 10月 連合音楽会 10/14 地域部活動推進委員会(文化部活動) 11/11 地域部活動推進委員会(文化部活動)
保険加入等		スポーツ安全保険(本人負担なし)

【活動の様子（写真添付）】



部活動参観



校内セキュリティ解除の様子



顧問との情報共有・打ち合わせ



卒業コンサート